

市議会だより

平成17年12月16日 第2号



新議員による 大仙市議会がスタート

九月十八日投開票され、当選した三十名の議員による初議会が、十月十四日招集されました。

本会議では、議長と副議長を選挙で選出し、議席の指定や各常任委員会の委員選任などを行いました。また、広域市町村圏組合など一部事務組合への代表議員や、議会選出の監査委員が決定されました。

議長選挙は、最年長者の小山誠治臨時議長のもとに行われました。単記無記名投票の結果、橋本五郎議員二十九票、佐藤文子議員一票となり、橋本五郎議員（六十歳）が議長に選出されました。

副議長選挙は佐藤孝次議員（五十五歳）が指名推選され、満場一致で選出されました。

また、追加提案された議会選出の監査委員として、高橋幸晴議員（五十六歳）が選出されました。

議長・副議長及び各常任委員会の所属任期は二年で、市民の負託を受けた新議員による大仙市議会がスタートいたしました。

総務常任委員会

●総務部、会計課、監査委員、選挙管理委員会及び固定資産評価委員会の所管に属する事項の審査



- 武田 隆委員
- 石塚 柏委員
- 金谷道男委員
- 大坂義徳委員
- 本間輝男委員
- 橋本五郎委員
- 藤田君雄委員長
- 杉沢千恵子 副委員長

企画産業常任委員会

●企画部、国体準備事務局、農林商工部及び農業委員会
の所管に関する事項の審査



- 竹原弘治委員
- 斉藤博幸委員
- 高橋幸晴委員
- 佐々木洋一委員
- 佐藤孝次委員
- 児玉裕一 副委員長
- 鎌田 正委員長
- 北村 稔委員

教育民生常任委員会

●市民生活部、健康福祉部、教育委員会及び市立大曲病院の所管に属する事項の審査



- 大山利吉委員
- 渡邊秀俊委員
- 大野忠夫委員
- 藤井春雄委員
- 佐藤文子委員
- 橋村 誠 副委員長
- 門脇一男委員長

建設水道常任委員会

●建設部及び水道局の所管に属する事項の審査



- 佐藤隆盛委員
- 佐々木昌志委員
- 菊地幸悦委員
- 千葉 健委員長
- 小山誠治委員
- 高橋敏英 副委員長
- 佐藤芳雄委員

議会運営委員会

●議会運営に関する事項（会期決定及び延長、議事日程、議事進行、その他本会議運営について）



- 石塚 柏委員
- 武田 隆委員
- 竹原弘治委員
- 大野忠夫委員
- 藤井春雄委員
- 佐藤隆盛委員
- 佐藤孝次 副委員長
- 橋本五郎議長
- 佐々木昌志 委員長
- 佐々木洋一 副委員長

そのほかの議会構成

- 【大曲仙北広域市町村圏組合議会議員】
 - ・本間輝男・橋本五郎・渡邊秀俊・佐藤文子・金谷道男・石塚柏・杉沢千恵子・大野忠夫
- 【大仙市土地開発公社及び（財）大仙市開発公社役員理事】
 - ・橋村誠・菊地幸悦・高橋敏英・小山誠治
- 【大仙美郷環境事業組合議会議員】
 - ・佐々木洋一・橋本五郎・吉高橋敏英・竹原弘治・斉藤博幸・小山誠治・大山利吉
- 【民生委員推薦委員会】
 - ・門脇一男・橋村誠
- 【青少年問題協議会委員】
 - ・佐藤文子
- 【大仙美郷介護福祉組合議会議員】
 - ・佐藤文子

初 議 会

新議員30人による 大仙市議会がスタート

十月十四日、初議会が招集され、投票の結果、議長に橋本五郎議員（六十歳）、副議長に佐藤孝次議員（五十五歳）が選出されました。また、各常任委員会の委員が選任され、広域市町村圏組合など一部事務組合への代表議員や、議会選出監査委員が決定しました。



橋本五郎 議長

この度、議員各位のご理解とご協力を得まして、議長に就任させていただきます。光栄、身に余るものがあります。また、その



佐藤孝次 副議長

このたび、第三回臨時議会におきまして議員のご推挙をいただき、副議長に就任いたしました。身に余る光栄を感じると同

責任の重大さを考えました時には身の引き締まる思いでもあります。

長期化する経済不況による雇用の場の喪失、あるいは少子高齢化等、どれをみても直接、市民生活に影響を与える課題が山積しております。市民皆様の声を的確に市政に反映させることが私どもの責務であると考えております。

就任あいさつ

時に、その責任の重大さを痛感致しております。

さて、我が国の将来への道筋となるべき地方分権推進の流れの中で、国と地方の役割分担、地方交付税のあり方、或いは国庫補助・負担金、税源移譲を含む税源配分のあり方などが検討されるなど、地方財政運営の根幹に関わる論議が展開されており、地方を取り巻く情勢は大きな変革期にあります。

大仙市誕生から六ヶ月余り、真のまちづくりはこれからであります。議会といたしましては大仙市の将来の均衡ある発展と将来を託すことのできるまちづくりを目指し、十月に誕生しました新議員三十名が一丸となつて取り組んでまいる所存であります。

また、議会の機能というものは、チェックを果たす、という役目を持つております。常に市民の目線に合わせながら、大仙市の議会の名に恥じないように、一生懸命努力する覚悟であります。

今後とも一層のご指導、ご鞭

今後は、地方議会が果たすべき役割がますます大きくなることを念頭におきながら、議長

補佐役として、議会の円滑な運営を図るとともに、本市の発展と市民福祉の向上のため、微力ではありますが、精一杯がんばる所存でございます。市民皆様のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。心からお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

議会選出

監査委員



議会選出の監査委員として選出された高橋幸晴議員



議会での選挙開票作業

撻をお願い申し上げます。就任のあいさつといたします。

また、学校施設につきまして、教育委員会で現在調査を行っておりまして、児童施設に関しましては所管する課で調査を実施しております。

さらに、市民相談窓口の開設につきまして、アスベストに関する相談は市民生活部環境対策課で、アスベストによる健康障害に対する相談は健康福祉部健康増進課で対応するなど、現在の体制の中で対応して参りたいと考えております。

なお、大曲仙北広域市町村圏組合や大仙美郷環境事業組合の管理者としても、アスベスト調査の実施を指示しております。

■国民体育大会の開催準備は万全か

小笠原悌二郎（協和地域）

【質問】 国民体育大会まであと二年、親しまれる大会となるために宣伝活動は進んでいるか。交通渋滞解消など、大会開催上の問題はなにか、また、対策は講じられているか。

【答弁】 国体準備事務局長

国民体育大会の開催準備であります。啓発活動につきましては、実行委員会の本年度計画に基づき、市庁舎及び競技会場

に看板・幟旗を設置した他、国体のマスコット人形を庁舎窓口や小中学校等に展示し、市民へのPRに努めてまいります。

また、先般「だいせん国体NEWS」第一号を全戸に配布したところであり、今後、国体に親しんでいただけるよう、定期的に開催競技等の国体情報を提供してまいりますし、「オリジナルキャッチコピー募集」や「スポーツイベントボランティア募集」を通じて、市民一人ひとりに参加いただける体制を整備してまいります。

また、国体開催の二週間前に行われる大会旗・炬火リレーのトーチの火種の採火地として、仙北地域振興局管内については、当市の国指定史跡「拓田柵跡」が決定いたしましたので、多くの地域住民に参加いただきながら準備を進めてまいります。

以上のような具体的な啓蒙活動を実施してまいります。市町村合併直後で、市実行委員会が立ち上がったばかりでありますので、会場地とそれ以外の地域での国体に対する意識の違いや会場地間でもハード・ソフト両面での温度差が大きいことから、当面は、あらゆる機会を捉えて市民の国体意識の高揚を図

るとともに、市民参加を促す環境整備に努めてまいります。

■地域イントラネット事業について

佐藤勝美（太田地域）

【質問】 これまでの運用実績と、今後の運用の見通しについて伺いたい。

【答弁】 栗林市長

地域イントラネット基盤施設整備事業による、高速情報通信基盤施設の運用実績についてであります。本事業では、旧八市町村を光ファイバーケーブルにより結び、高速情報通信網の整備を図ると共に、広域行政情報の提供をはじめ、地域振興映像配信、テレビ会議、教育支援映画の配信、健康サポートなどを目指し実施されたものであります。

本庁、各総合支所間の住民情報や財務情報など、大仙市の各システム稼働の基盤となつて運用されている他、住民が自宅や身近な公共施設から、ホームページによる各種情報の収集、相談や苦情の対応、公共施設の検索や予約、キオスク端末からの健康サポート等の情報を得ながら、それぞれに活用や運用している

状況にあります。

ホームページについては合併時から十三万件以上のアクセスがあり、相談や苦情などの問い合わせは八十二件、公共施設予約の登録施設数は七十五施設、インターネットによる施設予約システムの登録ユーザは一、一四九人となっております。

今後の運用見通しについてであります。住民が求める情報から得られることを基本に、テレビ会議や教育向け映像配信サービス、住民の会議参加や福祉相談、議会傍聴などの利用形態や利用のしやすさなどを検討しながら、今後の運用体制の確立を図ってまいります。

そのため、本システム機能を職員に再度説明しながら、関係各課、教育機関等と連携を図って対応してまいりたいと考えております。

■「大仙市マスタープラン」について

今野鴻業（神岡地域）

【質問】

大仙市マスタープランはどのようなシミュレーションのもとに、どんな機関で、策定されるのか。また、策定は喫緊の事業

と思われるが、いつ頃完成をみるのか。

【答弁】 企画部長

大仙市総合計画は、人口の減少、少子化、高齢化の進行、国の地方分権や三位一体改革などを視野に入れながら、地域の特色や独自性を生かし、大仙市の均衡ある発展、新市の一体性の確保、将来においても大仙市が夢のある田園交流都市であることを目標に策定しようとするものであります。

総合計画の策定にあたりましては、職員による組織と、市民による組織の二つの流れにより策定しようと考えており、大仙市まちづくり計画を基礎としながら、財政状況を勘案し、事業や制度の優先順位を明らかにして、作成しようと考えております。特に、市民参画の観点から、諮問機関であります大仙市総合計画審議委員会の下に、一部公募により市民参加のワークショップを開催し、市民の声を計画に取り入れて参りたいと存じます。また、民間有識者による専門委員を設置し、その意見を総合計画に反映させたいと考えております。

なお、総合計画につきましては、年度内の作成を目指したい

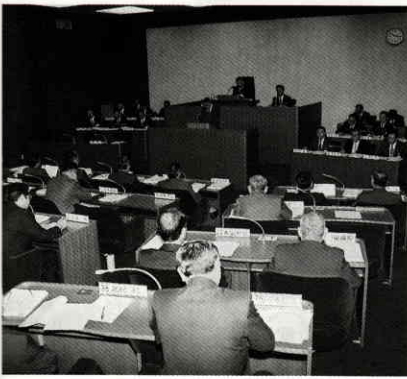
九月定例会のあらまし

合併後二回目となる九月定例会(第二回)は八月二十二日に招集され、九月二日までの十二日間の会期で行われました。

初日に市長から本年度の主要事業の進捗状況並びに諸般の報告があり、この中で、「八月六日・七日に行われた『夏まつり大曲』、八月十五日に行われた『彩夏せんぼく』及び『ふるさと西仙祭り』、八月十六日に行われた『中仙ドンパン祭り』等の夏まつりには、多くの市民の参加をいただき、盛会裏に終了することができた。今後も地域の特色ある行事、イベントについては大切にしていかなければならないと考えている。また、財政状況については「大仙市として初めて

の決算であります平成十六年度決算は、旧八市町村がこれまで経験したことがないほど悪い財政状況であると認識している。このため、平成十八年度以降の財政運営において、歳出全般について抜本的な削減に積極的に取り組んでまいらなければならぬと考えている。しかしながら、地域の特色、独自性を生かしながらも、新市の一体感を確保し、さらには将来において大仙市が夢のある田園交流都市であるためには、限られた財源を有効的に活用し、合併協議で作成した『大仙市まちづくり計画』に掲載されました事務事業の必要性や優先順位、規模等を精査し、大仙市としての総合計画及び実施計画を早期に作成したいと考えている。」との報告がありました。

上程された案件は、補正予算十二件、単行案十四件、平成十六年度的一般会計・特別会計・企業会計歳入歳出決算の認定十五件が提案され、いずれも原案可決並びに同意・承認と決しました。



一般質問

8人の議員が
市政全般にわたり、
市当局の見解をたどりました。

(紙面の都合により
初回の答弁のみの掲載となります)

■医療費削減のための母乳育児支援について

伊藤晴通(西仙北地域)

【質問】

母乳は乳児の感性症を減らし、生涯にわたって病気を減らすとされ、その結果医療費を抑えることになるので、母親が母乳で保育できる環境を整える必要があると思うが、見解を伺いたい。

【答弁】 栗林市長

議員ご指摘のとおり、私自身も母乳育児の必要性を認識しているところであり、結果として小児医療費の削減に大きな影響を与えるものと考えております。

四か月児健診時の大仙市における母乳授乳の状況は、平成十四年度が二二・三%、平成十五年度が二一・八%、平成十六年度が一六・六%と減少しております。

各保健センターでは、母乳育

児の効果が大きいことから、母子手帳の交付時、パパママ教室、新生児訪問、乳児健診などで母乳栄養を推奨しており、更に母乳についての電話及び来所相談にも応じております。また、今年度から出産前後小児保健事業を専門医のご協力により、全市に拡大しており、医療機関で母乳についての相談が無料で受けられることとなっておりますので、そのPRにも努めているところであります。

公共施設におけるアスベストの使用状況の調査と公表、アスベスト対策に対する基本計画の策定、特に学校施設・児童施設に関する早急な調査、市民相談窓口の開設を要望するが、見解を求めます。

【答弁】 栗林市長

始めに、アスベスト問題に対する認識であります。テレビや新聞等により、毎日のようにアスベストに対する不安について報道され、人の生命に係わる重大な問題として認識しており、私としても不安を抱きながら、市民が健康を害さないよう願っている次第であります。

大仙市の対策につきましては、使用状況についての、県の「建築物のアスベスト使用実態調査要領」に基づき、八月八日付で設計図書や目視などによる調査を実施しているところであります。含有の不明なものがある場合は検査機関に依頼し詳細な調査を実施する予定であり、全てがまとまり次第公表いたします。

■アスベストについて

今野 智(協和地域)

【質問】

アスベスト問題に対する政府の遅すぎる対応が日本での被害の深刻化と不安を広げているが、市長のアスベストに対する認識はどうか。大仙市の対策として、

議案質疑

■議案第一三〇号 平成十六年度大仙市一般会計・特別会計歳入歳出決算の認定について

渡邊秀俊（協和地域）

【質問】

合併前の協議会では、合併後の財政見通しは比較的楽観していたと思うが、こういう結果になった要因は、市町村間の認識不足なのか。今後五か年の事業実施が示されたが、今こうした厳しい数字を発表するのは、事業が最初から計画通りに行かないか。

【答弁】 栗林市長

経常収支比率につきましては、地方公共団体の財政構造の弾力性を測定する比率として使われるもので、人件費、扶助費、公債費、物件費、補助費等の経常経費に、市税、地方交付税、地方譲与税を中心とする歳入経常一般財源がどの程度充当されているかをみるものであります。

平成十六年度では、普通会計ベースで歳入経常一般財源が二九四億九、三七五万一千円で旧八市町村の前年度の合計額と比較して、十四億二、六〇六万円の減、率にして四・六％の減となっております。これは、市税、普通交付税、自動車取得税交付

金、地方特例交付金、臨時財政対策債の減によるものであります。

また、歳入経常経費充当一般財源は二九〇億一、七一三万円で、前年度の合計額と比較して、十五億二、一一〇万四千円の増、率にして五・五％の増となっております。この増になった主なものは、人件費では、保育所運営費負担金の一般財源化による増があります。また、扶助費では、障害者支援、生活保護費等の増、物件費では、電算統合による各種システムリース料の増、除雪経費の増などがあげられます。補助費等では、大仙美郷環境事業組合への公債費の償還費の増に伴う一部事務組合の負担金の増があります。また、介護保険事業、下水道事業特別会計等への繰出金の増などにより大幅な増額となっているものであり、こうしたことから、経常収支比率につきましては前年度対比九・五ポイント増の九十八・四％と極めて高い数値となっているものであります。

平成十六年二月に合併協議会が作成した財政計画では、平成十六年度決算見込み経常収支比率を九十一・五％と試算しております。この時点では歳出規模を四八五億円と推計しておりますが、今回平成十六年度の決算

における数値では、物件費、扶助費でそれぞれ四億円、積立金で九億円、繰出金で四億円、また普通建設事業費で三十億円など、財政計画と比較し大幅に伸びており、実際の歳出総額は五三四億円となっており、四十九億円の大きな差が生じております。また、国の三位一体改革の動向の中で、交付税制度の改革などもあり、見極めが不十分だったことなどから、今回の決算とずれが生じたものであります。

大仙市の財政状況は非常に厳しい状況にあります。八市町村の事業計画を持ち寄って作成されました「大仙市まちづくり計画」に掲載された事業を全て実施するためには、多額の財源を必要とし、現実的には実施が極めて難しいものと考えております。

しかしながら、大仙市全域がそれぞれの地域の特色と独自性を発揮しながら発展し、人が活き・集う様な魅力ある地域、安心して暮らせる地域、さらには将来においても「夢のある田園交流都市」としての大仙市を創造してまいりますのが、市民より行政を託された市議会並びに私の責務と考えております。

現在、策定を進めております総合計画及び実施計画に、一般公募を取り入れたワークショップや民間専門委員、地域協議会

などを活用し「市民の声」を取り入れながら、大仙市の「まちづくり」をお示ししてまいりますと存じます。限られた財源の重点的・効率的な配分に努め市民の皆様より将来においても「住んで良かった」と言ってもらえるような「まちづくり」に努めてまいりますのでご理解賜りたいと存じます。

予算質疑

■議案第一〇六号 平成十七年度大仙市一般会計補正予算（第三号）

大野忠夫（神岡地域）

【質問】

まちづくり交付金事業費の補正で、地域の工夫を活かしたオーダーメイド型の計画実現を図るとあるが、各地域住民との対話を通じて旧首長がまとめあげた事業であり、当初原案よりも減額になっていることは、要求が満たされるのか疑問である。地域住民に説明できる答弁を求めらる。

【答弁】 栗林市長

まちづくり交付金事業につきましては、旧制度のまちづくり総合支援事業を含め、四地区で実施されておりますが、その内、神岡・中仙・協和地区の三地区では、独自の目標を掲げ、その

実現に向け様々な事業メニューを計画しております。事業の基本となる「都市再生整備計画」の策定にあたっては、国の指導にもあるように、地域住民の参加により策定されたもので、今後のまちづくりの方向を示すものであり、実現に向け努力したいと考えております。

しかしながら、合併特例債の適用範囲が明確となるに従い、特例債の適用除外となる事業メニューが生じ、大仙市としての財源確保が非常に困難な状況となっております。まちづくり交付金事業につきましても、その点が大きな問題となり、見直し作業を余儀なくされたところであります。

見直しに当たりましては、各地域の「まちづくり計画」を尊重しつつ、計画の原点となる基本理念をふまえ、全市的な観点から計画を位置づけ、利用目的・利用頻度・利用形態・地域バランス・維持管理などに配慮した施設の規模・グレードとさせて頂いたところであり、結果的には予算の縮減を図った形となったものであります。

今後は、地域の方々とともに、創意工夫による活発な施設利用を実現することで、当初計画の目標を達成し、より一層の地域の活性化を図ってまいります。

と考えております。

■市が管理する施設の指定管理者制度導入計画について

田中孝悦（神岡地域）

【質問】

「指定管理者制度」の効果的な運用に向けての大仙市の基本的な考え方、現在外部受託している施設の移行時期と同制度を適用する場合の手続きの統一性や透明性についてお聞きしたい。

【答弁】 栗林市長

大仙市の基本的な考え方についてであります。公の施設の管理については、これまでは管理委託先が公共性のある団体に限定されていまして、平成十五年に地方自治法が改正にされ、民間事業者を含む法人その他の団体に管理させることが可能になりました。

今後、公の施設の管理については、市が直接管理運営するか、指定管理者制度によるか二者択一することになります。基本的な考え方として、個別法の制約がある施設や業務の専門性・特殊性を踏まえ、市が直接管理することが適当と判断される施設以外は、原則として指定管理者制度の導入を進めてまいります。現在、外部委託している施設

についてであります。地方自治法改正の際、現に管理委託している公の施設については、平成十八年九月一日まで管理委託制度を継続することができ、経過措置があり、現在、この経過措置に基づいて管理委託制度を継続している施設は、第三セクターに管理委託している駐車場、スポーツ施設及び温泉施設や、社会福祉協議会など公共的団体に管理委託している児童館、老人憩いの家など九十施設ほどであり、九月に詳細を調査する予定となっております。

これらの管理者制度を継続している施設につきましては、平成十八年四月から指定管理者制度に移行させる考えであります。施設の設置目的や性格、受託団体の設立経緯、委託の経緯、管理の実績等を勘案し、最初の指定期間に関しては公募を行わず、現行の受託団体を指定する考えであります。

また、現在、市が直接管理運営している公の施設については、当該施設のより効果的、効率的な管理運営や活用方法等について調査点検し、今後の導入時期、導入条件を検討し、平成十九年四月以降、可能なものから順次、

指定管理者制度を導入してまいりたいと考えております。条例の制定、改正と議会提案についてであります。指定管理者の指定手続きに関する一般通則を定める「手続条例」の制定と、それに伴う現行の公の施設について定めている個別条例の改正につきましては、本年十二月議会に提案する予定であります。また、実際に指定管理者を指定する際には、予め議会の議決を経る必要がありますが、そのための議案につきましては、来年の三月議会に提案する予定であります。

■保育問題について

法人立保育所職員の処遇改善について

佐藤文子（大曲地域）

【質問】

法人立保育士の退職年齢を六十歳まで引き上げ、公立保育所と統一化を早期に図り、来年度予算にも反映するよう求めるが、見解を伺いたい。

【答弁】 栗林市長

法人立保育所を運営している大曲保育会は、昭和三十九年四月に社会福祉法人大曲保育会として設立認可された団体であり、

現在、大曲地域の十一の保育園を運営し、同じく二つのへき地保育所の運営を受託しております。

発足以来、市では法人運営、施設の改修、各種事業に対し積極的に支援しております。保育会の運営する保育所への入所児童数は、八月一日現在一、〇一八人で、職員二〇一人で対応しております。

保育会職員の退職年齢につきましては、現段階では五十五歳で退職勧奨を行っていますが、今後は退職年齢を段階的に引き上げていく方向で検討していると同っております。

■市の記念日について

戸堀 實（中仙地域）

【質問】

早期に市の記念日を策定してはどうか。策定にあたっては、策定委員会を設けて十分検討してもらいたい。策定する場合、記念日の日付、趣旨などはどこに主眼をおいて策定したら良いかと考えているかお聞きしたい。

【答弁】 栗林市長

大仙市が誕生し、五か月が経過いたしました。誕生時は、多くの課題を抱えてのスタートで

ありましたが、地域の特色、独自性を生かしながらも、新市の一体性を確保し、夢のある田園交流都市を目指し、徐々にではありますがありますが大仙のまちづくりが始まっております。

市の記念日については、市制を施行した日や歴史的な記念日など各自治体によってその取り扱いが異なっております。

合併前の八市町村でも記念日を制定していた市町村は一市三町で、その理由は様々であります。

大仙市といたしましても、市民の一体感を醸成する一環として、市の記念日の制定は必要と認識しており、合併日であります三月二十二日もその候補の一つと考えております。今後、市議会等とご相談しながら検討させていただきたいと存じます。

なお、新市の花、木、市民の歌、各種宣言等、市のシンボルについても定めていかなければならないものと考えており、その方法などについても併せてご相談させていただきたいと存じます。

その他の 主な質問事項

- ▼ 学校教育における評価、物品販売配付及びアスベスト対策について
- ▼ 公的施設の禁煙について
- ▼ 国民健康保険税について
- ▼ 公共施設の使用料金について
- ▼ 自然災害対策について
- ▼ 職員定数の適正化対策について
- ▼ 大曲駅周辺区画整理事業について
- ▼ 平成十八年度以降の予算編成方針について
- ▼ 特別職の報酬について
- ▼ 保育所の保育料の統一について
- ▼ 公立保育所の民営化について
- ▼ 介護サービスの利用料の軽減について
- ▼ 軽度要介護者への介護サービスの取りあげと新予防給付事業の新設について
- ▼ 仙北組合総合病院の移転計画について
- ▼ 地域協議会について
- ▼ インターチェンジ周辺の流通団地、産業団地の整備に整備について
- ▼ 教員評価制度について
- ▼ 敬老会について
- ▼ 知的障害者について
- ▼ まちづくり交付金事業の地域交流センター及び神宮寺駅舎について

請願・陳情・意見書

【請願】

◎ 定率減税の縮小・廃止の中止を求める意見書採択に関する事について =採択=

【陳情】

◎ 「骨太方針2005」において住民本位の地方財政確立に向けた意見書採択を求める事について =採択=

◎ 道路特定財源制度の堅持を求める事について =採択=

【意見書】

◎ 定率減税の縮小・廃止の中止を求める意見書の提出について =原案可決=

◎ 「骨太方針2005」において住民本位の地方財政確立に向けた意見書の提出について =原案可決=

◎ 道路特定財源制度の堅持を求める意見書の提出について =原案可決=

※これらの意見書は、大仙市議会の提案により議決し、内閣総理大臣をはじめ、各関係大臣に対し要望しました。

一般会計

特別会計

企業会計

平成十六年度

決算審査の概要

平成十六年度旧市町村及び一部事務組合の打ち切り決算（三月二十一日までの分）並びに大仙市各会計暫定予算決算（三月二十二日以降分）十五件について

決算特別委員会を設置し、二日間にわたり審査を行いました。審査結果については、本会議最終日に委員長報告のうえ、次の意見を付け賛成多数で認定されました。

▼ 審査対象の決算

- ・ 大曲市一般会計及び十一特別会計歳入歳出決算
- ・ 神岡町一般会計及び五特別会計歳入歳出決算
- ・ 西仙北町一般会計及び七特別会計歳入歳出決算
- ・ 中仙町一般会計及び六特別会計歳入歳出決算
- ・ 協和町一般会計及び十二特別会計歳入歳出決算
- ・ 南外村一般会計及び八特別会計歳入歳出決算
- ・ 仙北町一般会計及び七特別会計歳入歳出決算
- ・ 太田町一般会計及び五特別会計歳入歳出決算
- ・ 仙北西部老人保健施設一部事務組合一般会計歳入歳出決算
- ・ 仙北西部特別養護老人ホーム一部事務組合一般会計及び二特別会計歳入歳出決算
- ・ 大曲市水道事業会計決算
- ・ 市立大曲病院事業会計決算
- ・ 大仙市一般会計・特別会計歳入歳出決算
- ・ 市立大曲病院事業会計決算
- ・ 大仙市水道事業会計決算

▼ 決算審査講評

（一般会計・特別会計全般）

・ 市税及び税外収入の収入未収金の徴収に努力されたい。
 ・ 経常収支比率が高いことは問題があり、財政状況を十分に考慮し、公債費比率の抑制に努められたい。

・ 災害発生時の緊急情報提供手段として地域イントラネットの活用を図られたい。
 ・ 建築工事の瑕疵等を防止するため検査の徹底を図られたい。
 ・ 医師不在による診療施設の利用がなされていない実態を踏まえ、その対策を講じられたい。
 ・ 合併後、市が所有するバス利用に不便をきたしている。貸し出し方法について検討されたい。
 ・ 農畜産物生産者に生産意欲の向上を図るため現行制度の堅持に努められたい。
 ・ 受診者の事情を考慮して、健康診断受診対策の向上に努められたい。
 ・ 主要道路の整備促進を図られたい。

（市立大曲病院事業決算）

・ 医療サービス向上に努め、収益の増加に努め、効率的運用に努められたい。
 ・ 平成十八年度の医療費改定は、より厳しい状況が予想されるため、今後も収益の増収に努めるとともに、安全で安心な医療サービスに努め、健全な運営を行ってほしい。
 ・ 精神科診療報酬引き上げについて国・県に働きかけていただきたい。

委員会審査のあらまし

総務常任委員会

当委員会に付託となった案件は、専決処分報告、十七年度

一般会計補正予算(第三号)、大仙美郷環境事業組合規約の一部変更について等の単行案四件で、いずれも承認・原案可決・同意と決した。

専決処分報告(平成十七年度一般会計補正予算(第二号))は、大曲庁舎の冷房用冷凍機の圧縮機の不良及び冷凍用変圧器の絶縁破壊による新システムへの変更によるもの。

十七年度一般会計補正予算(第三号)の庁舎管理費は、大曲庁舎駐車場の除雪委託費及び中仙総合支所二階の一部の冷暖房設備改修工事。他会計貸付返済金精算還付金は国保事業特別会計、老人保健特別会計等五会計への実際の貸付・借入額と決算額の差額の補正。

単行案については、仙北市が設置されることに伴い、大曲仙北広域市町村圏組合を組織する団体の数の減少と、議員の構成などに関する二組合の規約の変更。太田町横沢地区並びに大曲

四ツ屋東部地区の県営圃場整備事業に伴う字の区域変更について議会の議決を得ようとするものである。

企画常任委員会

当委員会に付託となった案件は、十七年度一般会計補正予算

(第三号)で原案可決と決した。十七年度一般会計補正予算(第三号)の企画費は、大仙市総合計画にワークショップの開催や専門的な知識を持った民間の方の参画経費や町内集落会館建設費等補助金。観光費では、直営温泉施設の温泉成分分析業務委託費と修繕費の補正。

教育民生常任委員会

当委員会に付託となった案件は、十七年度一般会計補正予算

(第三号)及び十七年度国民健康保険事業等の特別会計補正予算三件、十六年度市立大曲病院事業会計決算と単行案一件で、いずれも原案のとおり可決・認定と決した。

十七年度一般会計補正予算の衛生費は、大曲最終処分場の浸水液処理施設修繕料や中仙最終

処分場で使用しているバックホーの修理代。消防費は高機能消防指令センターからの災害情報を伝達するためのネットワーク構築等経費。教育費は、内小友小学校の耐震診断に伴う委託料、大曲中央公民館の冷却配水管工事、西仙北地域のグラウンドゴルフ場の工事請負費の補正。

学校給食事業特別会計補正予算は、神岡学校給食センター外壁補修工事、西仙北学校給食センターかき上げ式食器洗浄機修繕料の補正。

単行案には十九年四月に供用開始予定の仮称 大曲南外学校給食センターの建設用地の取得について議会の議決を得ようとするものである。

健康福祉常任委員会

当委員会に付託となった案件は、十七年度一般会計補正予算

(第三号)及び十七年度介護老人福祉施設介護サービス事業特別会計補正予算(第一号)の二件で、いずれも原案のとおり可決と決した。

十七年度一般会計補正予算の民生費は、大曲乳児保育園と大川西根保育園の屋根改修工事の補助金。刈和野保育所、中仙西保育園、南外保育園の産休代替

と障害児対応等に伴う人件費。衛生費は神岡保健センターの産休代替賃金や仙北保健センター除雪賃金の補正。

介護老人福祉施設介護サービス事業特別会計補正予算では、他会計借入金返済金精算還付金の受入による歳入の組み替え補正。

農林商工常任委員会

当委員会に付託となった案件は、十七年度一般会計補正予算

(第三号)及び十七年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第一号)の二件で、いずれも原案のとおり可決と決した。

十七年度一般会計補正予算の農林水産業費は、あなたと地域の農業夢プラン応援事業費の拡大に伴う追加、西仙北尊仏地区の草地からの土砂流出防止策検討のための地質調査と測量等の委託料。商工費は空き工場等再利用助成金、北野目工業団地の一部を売却するための用地測量等の委託料と奥羽山荘の水源を確保するための井戸洗浄等の工事請負費。災害復旧費は六月の豪雨により被災した頭首工、水田、水路、農地、林道等の災害復旧のための補正。

農業集落排水事業特別会計補正予算では、横沢地区処理場の

回分槽水位計取替工事及び小曲成地区処理場の上澄水排出装置用主務チェーン等の修繕費の補正。

建設水道常任委員会

当委員会に付託となった案件は、十七年度一般会計補正予算

(第三号)及び十七年度土地区画整理事業等の特別会計補正予算五件、十六年度上水道事業会計決算と単行案二件で、いずれも原案のとおり可決・認定と決した。

十七年度一般会計補正予算の土木費は道路台帳作成経費、街路灯の新設工事、除雪期間のオペレータの賃金と業務委託経費、除雪自動通報システムの整備、まちづくり総合整備事業とまちづくり交付金事業等の補正。

土地区画整理事業特別会計補正予算は、住宅市街地総合整備費の都市再生住宅用地取得費の補正。

単行案は神岡地域において寄附採納された道路に係る市道認定と南外地域のバイパス敷設による市道認定及び変更するもの。また、特定地域生活排水処理事業の推進を図るため一般会計からの繰入額の変更について議会の議決を得ようとするものである。

可決した議案

第二回(九月)定例会

■十七年度予算関係

- ☆平成十七年度大仙市一般会計補正予算(第三号)
- ☆平成十七年度大仙市一般会計補正予算(第四号)
- ☆平成十七年度大仙市国民健康保険事業特別会計補正予算(第一号)
- ☆平成十七年度大仙市老人保健特別会計補正予算(第一号)
- ☆平成十七年度大仙市土地区画整理事業特別会計補正予算(第一号)
- ☆平成十七年度大仙市学校給食事業特別会計補正予算(第一号)
- ☆平成十七年度大仙市宅地造成事業特別会計補正予算(第一号)
- ☆平成十七年度大仙市簡易水道事業特別会計補正予算(第一号)
- ☆平成十七年度大仙市公共下水道事業特別会計補正予算(第一号)
- ☆平成十七年度大仙市特定地域生活排水処理事業特別会計補正予算(第一号)
- ☆平成十七年度大仙市農業集落排水事業特別会計補正予算(第一号)

一号)
☆平成十七年度大仙市介護老人福祉施設介護サービス事業特別会計補正予算(第一号)

■十六年度決算関係

- ☆平成十六年度大曲市一般会計・特別会計歳入歳出決算の認定について
- ☆平成十六年度神岡町一般会計・特別会計歳入歳出決算の認定について
- ☆平成十六年度西仙北町一般会計・特別会計歳入歳出決算の認定について
- ☆平成十六年度中仙町一般会計・特別会計歳入歳出決算の認定について
- ☆平成十六年度協和町一般会計・特別会計歳入歳出決算の認定について
- ☆平成十六年度南外村一般会計・特別会計歳入歳出決算の認定について
- ☆平成十六年度仙北町一般会計・特別会計歳入歳出決算の認定について
- ☆平成十六年度太田町一般会計・特別会計歳入歳出決算の認定について
- ☆平成十六年度仙北西部老人保健施設一部事務組合一般会計歳入歳出決算の認定について
- ☆平成十六年度仙北西部特別養護老人ホーム一部事務組合一般会計・特別会計歳入歳出決算の認定について
- ☆平成十六年度市立大曲病院事業会計決算の認定について
- ☆平成十六年度大曲市水道事業会計決算の認定について
- ☆平成十六年度大仙市一般会計・特別会計歳入歳出決算の認定について
- ☆平成十六年度市立大曲病院事業会計決算の認定について
- ☆平成十六年度大仙市上水道事業会計決算の認定について

■人事関係

- ☆人権擁護委員の候補者の推薦
- その他
- ☆大曲仙北広域市町村圏組合を組織する地方公共団体の数の減少及び大曲仙北広域市町村圏組合規約の一部変更について
- ☆大仙美郷環境事業組合規約の一部変更について
- ☆財産の取得について
- ☆損害賠償の額を定めることについて
- ☆字の区域の変更について
- ☆字の区域の変更について
- ☆市道路線の認定及び変更について
- ☆平成十七年度大仙市公共下水道事業特別会計への繰入額の變更について

第三回臨時会

- ☆専決処分報告について(一般廃棄物の処分に係わる事務の委託に関する大仙市と仙北市との間における協議)
- ☆専決処分報告について(仙北市が保育を実施する児童に大仙市立保育所を使用させることについての仙北市と仙北市との間における協議)
- ☆専決処分報告について(横手市が保育を実施する児童に大仙市立保育所を使用させることについての仙北市と横手市との間における協議)

第四回臨時会

- ☆大仙市職員定数条例の一部を改正する条例の制定について
- ☆大仙市太田国民健康保険歯科診療所長の給与の特例及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- ☆大仙市議会の議員の報酬、費用弁償等に関する条例等の一部を改正する条例の制定について
- ☆大仙市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- ☆財産の取得について
- ☆損害賠償の額を定めることについて
- ☆平成十七年度大仙市一般会計補正予算(第五号)
- ☆工事請負契約の締結について
- ☆工事請負契約の締結について
- ☆工事請負契約の締結について

私たちが議会だよりを
作り上げていきます。

議会で選任された、新議会報編集委員です。二年間、読みやすく親しみやすい誌面づくりに努力してまいります。よろしく
お願いいたします。

議会報編集委員会

- 委員長 佐々木昌志
- 副委員長 佐々木洋一
- 委員 藤井 春雄
- 委員 佐藤 隆盛
- 委員 竹原 弘治
- 委員 武田 隆
- 委員 石塚 柏
- 委員 大野 忠夫